

24時間換気システム「エアスマート」専用部材

| 形名 | 品名 | グリル形状 |
|------------|-------------------|---------|
| SB1472 (R) | 排気ファン11型 (湿度センサー) | 角形格子グリル |

取扱説明書

お客様用

お客様自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。
- なお、ご使用前に「1.安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになれる方がいつでも見られるところに保管してください。
- 保証書は必ず「お買上げ日、工事店名」などの記入を確かめて、工事店からお受け取りください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

1.安全のために必ず守ること

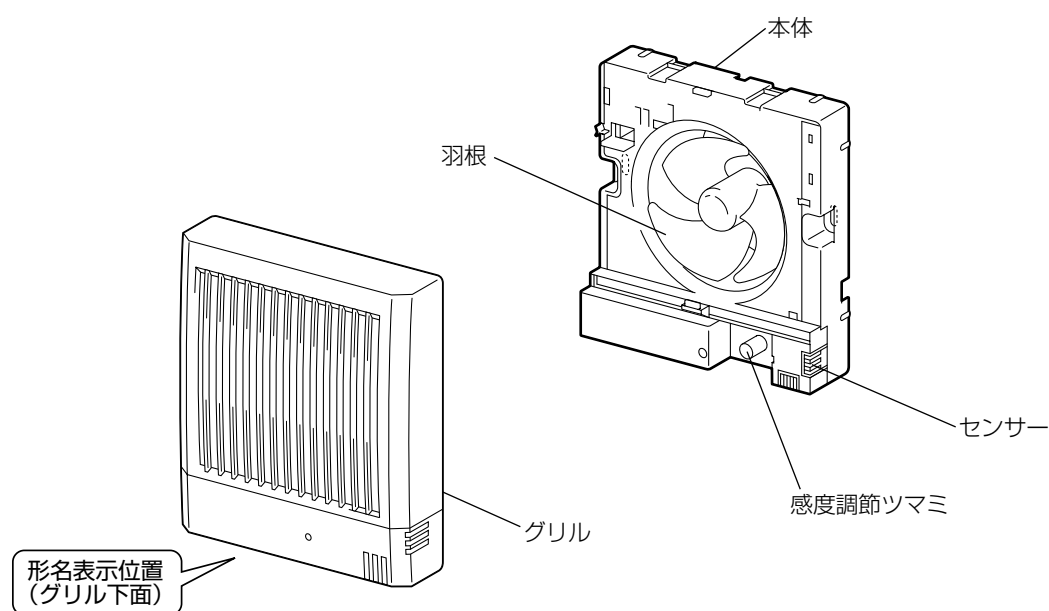
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

| 警告 | | 注意 | |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの | | 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの | |
| <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。 | <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがの原因。 | | |
| <p>水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品に直接水やお湯、かび取り剤などをかけない ショート・感電の原因。 | <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 高温(40℃以上)になる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所で使用しない 火災の原因。 | | |
| <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる工事店または大建工業お問い合わせ先にご相談ください。 | <p>接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 24時間運転のためメンテナンス・長期不在時以外は電源を切らない 換気不足による健康障害のおそれあり。 | | |
| <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流100Vを使用する 火災・感電の原因。 異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・感電・けがの原因。 〈異常・故障例〉 本説明書裏面の「愛情点検」をご参照ください。 お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。 | <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> 運転中は羽根の中に指や物を入れない けがの原因。 電気工事は必ず電気工事に依頼する 感電の原因。 お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。 お手入れの後の部品の取付けは確実に 落下によりけがの原因。 長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。 | | |

2.ご使用にあたってのお願い

- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。(中性洗剤をご使用ください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など
(異常音の発生、変質、変色や故障の原因)

3.各部のなまえ

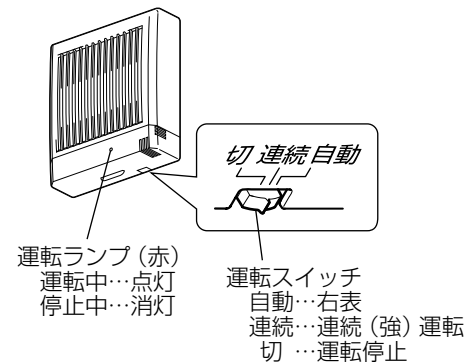


4.使用方法

運転開始と停止(自動運転と連続運転の切替え)は本体の運転スイッチで行います。また、強弱切替えのタイミングは、本体の感度調節ツマミで変更します。

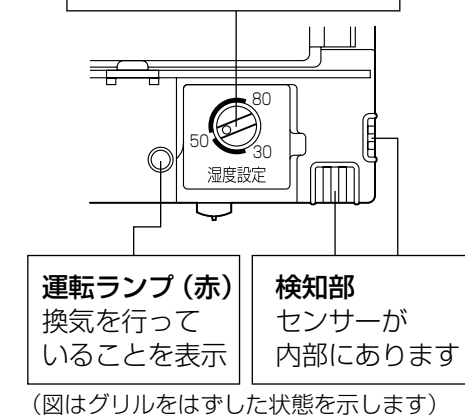
- 壁スイッチがある場合は壁スイッチは「入」、本体の運転スイッチは「自動」または「連続」でご使用ください。
- 本換気扇は24時間換気(排気用)専用ですので特別な場合(運転異常・点検・お手入れ)を除き本体の運転スイッチは「自動」でご使用ください。

操作部名称と機能



| 運転状態 | |
|-------------------|-------------------|
| 検知部が設定値よりも高くなったとき | 検知部が設定値よりも低くなったとき |
| 強運転 | 弱運転 |

感度調節ツマミ 設定を変更(右表による)

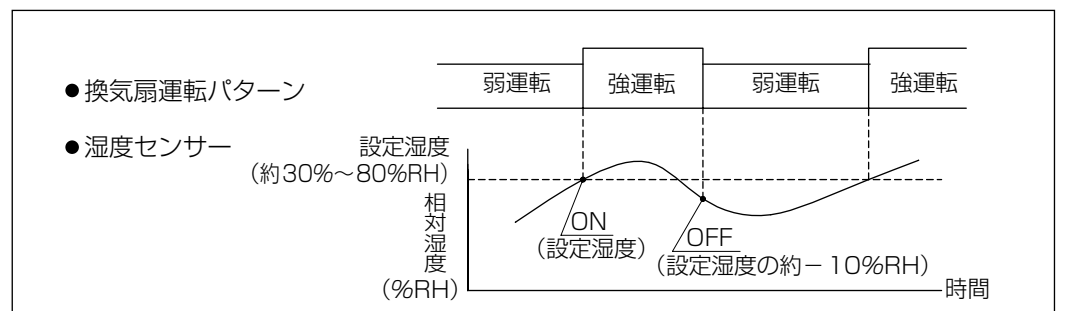


| 感度調節範囲 |
|--------------------------------------|
| 30%RH (低) ~ 80%RH (高) (出荷時は50%RH) |

(図はグリルをはずした状態を示します)

- 感度調節ツマミで設定を変更する場合はグリルをはずしてください。グリルのはずしかたは5.お手入れを参照ください。
- 調節後は必ずグリルを取付けてください。

動作シーケンス(自動運転)



故障ではありません

〈センサーは検知部の環境変化を検知して動作します〉
自動運転時、以下のような場合は検知しにくくなったり、一時的に誤検知することがありますが、故障ではありません。

| |
|---|
| <p>強運転しない</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の換気扇を運転したとき エアコンや扇風機などの風が製品にあたる時 製品の周りに障害物があるとき |
| <p>弱運転しない</p> <ul style="list-style-type: none"> 室内の湿度が設定よりも高いとき (雨天など) |

お願い

- 感度調節ツマミをお望みの設定に合わせてから検知部が安定するまで多少時間がかかります。使用する場所に応じて調節してください。
- 設定によっては羽根が突然回ることがありますので注意してください。

5. お手入れ

グリル・羽根・検知部にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生・検知不良の原因になります。約4か月に1度を目安に清掃してください。

- 長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のための点検（本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください）をお願いします。

警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因。

注意

お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

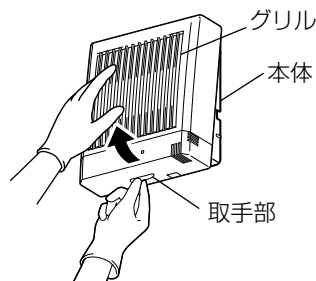
お願い

- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- お手入れの際、羽根・モーターの軸に無理な力をかけないでください。（異常音発生の原因）

1. 清掃部品のはずしかた

グリルの取手部を手前に引きながら斜めに持ち上げてはまず。

- 本体からグリルをははずす際、グリル正面を支えながらはずしてください。（落下によるけがの原因）



2. 清掃のしかた

1. グリルは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸して汚れを落としてからきれいな水で洗い、よく乾かす。
2. 羽根・本体・検知部は中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふく。

3. お手入れ後の取付け

1. 取付けは取りはずしと逆の順序で行う。
2. 取付け後、次の確認をする。
 - (1) グリルが確実に取付けられていますか。
 - (2) 異常な音が出ていませんか。
必ず運転をして確認してください。

6. 修理を依頼される前に

- 次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切り、工事店にお申しつけください。

| こんなとき | 原因 | 点検・処置 |
|---------------------------|------------------------------------|-------------------|
| 壁スイッチを入れても羽根が回転しない、強運転しない | 分電盤のブレーカーが切れていませんか | 「入」にします |
| | 本体の電源スイッチが「切」になっていませんか | 「自動」または「連続」にします |
| | 設定値が高くないですか | 感度調節ツマミで設定値を調整します |
| | 運転ランプが点滅（0.5秒間隔）し続ける場合は、センサー接続不良です | 工事店へ連絡します |
| 弱運転しない | タイマー付スイッチと組合わせて使用していませんか | タイマー設定を無効にします |
| | （故障ではありません）をご覧ください | |
| | 本体の電源スイッチが「連続」になっていませんか | 「自動」にします |
| 羽根が逆回転する、回転が遅い、または不規則 | 設定値が低くないですか | 感度調節ツマミで設定値を調整します |
| | （故障ではありません）をご覧ください | |
| 運転中に異常音や振動がする | 外風の影響にて発生する可能性があります | 無風状態で確認します |
| | 本体・グリルが確実に取付けられていますか | 取付け直します |
| こげ臭いにおいがする | 羽根・グリルにほこり・異物が付着していませんか | 清掃します |
| | 故障です 運転停止してください | 工事店へ連絡します |

- モーターの軸受は時間が経つにつれ、回転がなじんで音が変化することがありますが異常ではありません。

7. 保証とアフターサービス

DAIKEN24時間換気システム「エアスマート」専用部材のアフターサービスは、工事店か大建工業お問い合わせ先（本説明書末尾）にご連絡ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この排気ファンの補修用性能部品を製造切切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

8. 仕様

（電圧 100V）

| 形名 | 設定 | 消費電力 (W) | | 風量 (m ³ /h) | | 騒音 (dB) | | 質量 (kg) |
|------------|------------|----------|------|------------------------|------|---------|------|---------|
| | | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | |
| SB1472 (R) | 強 | 2.2 | 2.5 | 70 | 77 | 20 | 22 | 0.62 |
| | 24時間換気 (弱) | 1.4 | 1.5 | 39 | 40 | 16 | 16 | |

※特性はJIS C 9603に基づく開放時の値です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【設計上の標準使用期間とは】

※運転時間や湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2

| 環境条件 | 電圧 | 単相 100V | 定格電圧による |
|------|---------------|---|-----------------|
| 周波数 | 50Hz および 60Hz | | 定格周波数による |
| 温度 | 20℃ | | JIS C 9603 から引用 |
| 湿度 | 65% | | |
| 設置条件 | 標準設置 | | 取付説明書による |
| 負荷条件 | 定格負荷 | | 「8.仕様」による |
| 想定時間 | 1年間の使用時間 | 換気時間 ^{注)} 台所 2410時間/年 居室 2193時間/年 トイレ 2614時間/年 浴室 1671時間/年 | |

注) 24時間換気の場合は、8760時間/年とする。

愛情点検



☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体取付部に腐食、破損などがある。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。（材質名は主材料にISO規定の略語を使用。）

保証書

本保証書は、本書記載の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で、お買上げの日から下記の期間中に故障した場合は、工事店にご依頼ください。無料修理をさせていただきます。
●本書の※印欄に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちに工事店にお申し出ください。
●本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
●本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

| 形名 | 保証期間 (お買上げ日より) | 本体1年間 |
|------|----------------|--------|
| ※お客様 | ※お名前 | 年 月 日 |
| | ※お買上げ日 | |
| | ※工事店名 販売店名 | |
| | ご住所 〒 | |
| | 工事店名 ※住所 店名 | |
| | 電話 () | 電話 () |

（無料修理規程）

1. 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合、工事店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島または離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
2. ご贈答品等で本書に記載してある工事店に修理がご依頼できない場合は、大建工業お問い合わせ先（本説明書末尾）へご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 本書にご愛用者名、お買上げ年月日、工事店名の記入のない場合あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ホ) 一般用以外（車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障および損傷。

| 修理実施日 | 修理内容 | サービス員氏名 |
|-------|------|---------|
| | | |

◎この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、工事店または大建工業お問い合わせ先（本説明書末尾）にご相談ください。

◎保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間につきましては7.保証とアフターサービスをご覧ください。

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
<http://www.daiken.jp/>

お問い合わせ

サウンドセンター

東京 TEL(03)6271-7785 大阪 TEL(06)6205-7245
受付時間：平日10:00～17:00(土・日・祝日・年末年始・お盆は休みとなります。)